

Program [10月29日]

開会の辞【第1会場】

8:55~9:00

特別講演【第1会場】

10:00~11:00

座長：池田 久雄（帝京大学福岡医療技術学部）

糖尿病・心不全と骨格筋不全

筒井 裕之（九州大学大学院 医学研究院 循環器内科学）

企画セミナー ～心リハの達人にきく～（第1部）【第1会場】

13:10~14:40

座長：折口 秀樹（JCHO 九州病院 内科）

吉田 典子（久留米大学健康・スポーツ科学センター）

血管を「しなやか」に保つ方法

宮田 昌明（鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学）

高齢循環器疾患患者の侵襲的治療とフレイル

勝田 洋輔（福岡市医師会成人病センター）

自宅でできる4秒筋トレの効果と実際

都竹 茂樹（熊本大学政策創造研究教育センター）

企画セミナー ～心リハの達人にきく～（第2部）【第1会場】

14:50~15:50

座長：三浦 伸一郎（福岡大学病院 循環器内科）

舩友 一洋（臼杵市医師会立コスモス病院）

高齢者心不全と心臓リハビリテーション

毛利 正博（地域医療機能推進機構九州病院 循環器科）

これからの地域心臓リハビリテーション

竹村 仁（臼杵市医師会立コスモス病院 リハビリテーション部）

座長：大屋 祐輔（琉球大学大学院 循環器・腎臓・神経内科学）

福本 義弘（久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門）

審査員：西山 安浩（久留米大学医療センター 循環器内科）

浅香 真知子（佐賀大学医学部附属病院循環器内科心不全治療学講座）

荒木 優（産業医科大学第2内科学）

優秀演題1 ビタミンDと運動耐容能の関係ー高齢心不全患者における無作為化比較試験ー

○佐藤 憲明^{1),2),3)} 川地 尚子²⁾ 折口 秀樹³⁾

1) 独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院 リハビリテーション室

2) 独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院 栄養部

3) 独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院 内科

優秀演題2 心疾患患者に対する多理論統合モデルに基づく行動変容ステージに応じた栄養指導の効果の検討

○松崎 景子¹⁾ 板東 美穂¹⁾ 藏元 公美¹⁾ 福嶋 伸子²⁾ 長岡 麻由³⁾ 松本 尚也⁴⁾ 槇埜 賢政⁴⁾

松本 麻衣⁵⁾ 櫛部 香代子⁵⁾ 松田 成美⁵⁾ 齋藤 裕⁶⁾ 勝田 洋輔⁶⁾

1) 福岡市医師会成人病センター 栄養管理科

2) 福岡女子短期大学 食物栄養科

3) 福岡市医師会成人病センター 薬剤科

4) 同 リハビリテーション科

5) 同 看護部

6) 同 循環器内科

優秀演題3 左室拡張能の指標であるE'波は最高酸素摂取量と関連する

○小島 聡子 窪菌 琢郎 川添 晋 宮田 昌明 大石 充

鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学

優秀演題4 酸素摂取効率勾配と身体機能との関係

○塚田 裕也¹⁾ 岸本 迪也¹⁾ 中村 由紀¹⁾ 古賀 有里¹⁾ 服部 悠一²⁾ 濱村 仁士²⁾ 原田 晴仁²⁾

新山 寛²⁾ 加藤 宏司²⁾ 西山 安浩²⁾ 志波 直人¹⁾ 甲斐 久史²⁾

1) 久留米大学医療センター リハビリテーションセンター

2) 久留米大学医療センター 循環器内科

優秀演題5 基本チェックリストによるフレイル評価及び歩行速度は心臓血管外科開胸・開腹手術患者の術後転帰を予測する

○日高 淳¹⁾ 岡田 大輔¹⁾ 山田 浩二¹⁾ 上杉 英之²⁾

1) 社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 リハビリテーション部

2) 社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 心臓血管外科

座長：松山 公三郎（医療法人山部会 竜山内科リハビリテーション病院 循環器内科）
河野 浩章（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科循環器内科学）

O-01 当院における心臓外科入院患者に対する心理介入の試み

- 坂本 摩耶¹⁾ 三浦 伸一郎¹⁾ 藤見 幹太^{1), 2)} 藤田 政臣²⁾ 戒能 宏治²⁾ 手島 礼子²⁾ 松田 拓郎²⁾
堀田 朋恵⁴⁾ 北島 研²⁾ 和田 秀一³⁾ 朔 啓二郎²⁾
- 1) 福岡大学病院 循環器内科
 - 2) 福岡大学病院 リハビリテーション部
 - 3) 福岡大学病院 心臓血管外科
 - 4) 福岡大学病院 栄養部

O-02 行動変容の関心期に自己決定を促し患者教育を行った急性心筋梗塞患者の一例

- 小原 聡美 黒蕨 公介 田中 希未翔 吉野 聡史 内門 義博
出水郡医師会広域医療センター

O-03 外来心臓リハビリテーションでの食塩摂取量改善効果の検討

- 川地 尚子¹⁾ 三輪 真紀子¹⁾ 椛島 寛子²⁾ 佐藤 憲明²⁾ 折口 秀樹³⁾
- 1) JCHO 九州病院 栄養管理室
 - 2) JCHO 九州病院 リハビリテーション室
 - 3) JCHO 九州病院 内科

O-04 入院中1日だけの心リハ介入はPCI後の成績に影響を与えない

- 浦 善之¹⁾ 藤見 幹太²⁾ 松田 拓朗¹⁾ 藤田 政臣¹⁾ 戒能 宏治¹⁾ 三浦 伸一郎²⁾ 塩田 悦仁¹⁾ 朔 啓二郎²⁾
- 1) 福岡大学病院 リハビリテーション部
 - 2) 福岡大学病院 循環器内科

O-05 ステップアップ方式心不全パスが有効であった1例

- 宮原 史子¹⁾ 竹内 弘枝¹⁾ 田村 園子¹⁾ 宮崎 拓¹⁾ 中野 樹里¹⁾ 林田 美香¹⁾ 松本 尚也²⁾ 松崎 景子³⁾
長岡 麻由⁴⁾ 齋藤 裕⁵⁾ 勝田 洋輔⁵⁾
- 1) 福岡市医師会成人病センター 看護部
 - 2) 同リハビリ科
 - 3) 同栄養科
 - 4) 同薬剤科
 - 5) 同循環器内科

O-06 開心術後持続的血液濾過透析中に早期リハビリテーションを行った1症例

～介入時の工夫，及び安全性の検討～

○矢野 雄大^{1),5)} 森本 陽介¹⁾ 福島 卓矢¹⁾ 小柳 亮²⁾ 関野 元裕³⁾ 谷川 和好⁴⁾ 江石 清行⁴⁾ 神津 玲^{1),5)}

- 1) 長崎大学病院リハビリテーション部
- 2) 長崎大学病院 ME 機器センター
- 3) 長崎大学病院集中治療部
- 4) 長崎大学病院心臓血管外科
- 5) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科内部障害リハビリテーション学

一般演題2【第1会場】

11:00～12:03

座長：甲斐 久史（久留米大学医療センター）

岡 秀樹（医療法人厚生会 虹が丘病院 循環器内科）

O-07 心不全患者における肝機能検査値と運動耐容能との関連について

○花田 智¹⁾ 岩切 弘直²⁾ 工藤 丈明²⁾ 坂田 鋼治²⁾ 神崎 朋宏¹⁾ 河野 文哉¹⁾ 児玉 成邦²⁾ 隅 專浩²⁾
熊谷 治士²⁾

- 1) 都城市郡医師会病院 総合リハビリテーション室
- 2) 都城市郡医師会病院 循環器内科

O-08 高齢心不全患者における歩行自立度の予後不良な集団特性と移動能力の回復過程に関する検討

○谷上 弘樹¹⁾ 三村 由美¹⁾ 北村 匡大²⁾

- 1) 池友会 新行橋病院 リハビリテーション科
- 2) 小倉リハビリテーション学院

O-09 当院における心不全患者の自宅退院の可否に影響を及ぼす要因の検討

～高齢化地域の現状～

○松原 健太¹⁾ 内田 雄三²⁾ 峰松 俊寛¹⁾ 前田 和崇¹⁾

- 1) 長崎県島原病院 リハビリテーション科
- 2) 長崎県島原病院 循環器内科

O-10 収縮不全と拡張不全を有する高齢心不全患者の日常生活動作について

○北村 匡大^{1),2)} 谷上 弘樹³⁾ 池田 裕一³⁾ 永島 ひとみ³⁾

- 1) 小倉リハビリテーション学院 理学療法学科
- 2) 神戸大学 保健学研究科
- 3) 新行橋病院 リハビリテーション科

O-11 入院心不全患者の転帰先と Short Physical Performance Battery (SPPB) との関係

○山本 壮太^{1),2)} 島添 裕史¹⁾ 藤島 慎一郎²⁾

- 1) 社会医療法人 製鉄記念八幡病院 リハビリテーション部
- 2) 社会医療法人 製鉄記念八幡病院 循環器・高血圧内科

O-12 当院に入院した心不全患者さんの栄養状態の実態 ～療養環境因子との関連～

○馬場 妙子¹⁾ 山下 沙保里¹⁾ 前田 佳奈¹⁾ 内野 結花¹⁾ 瀬川 美香¹⁾ 中路 梨絵¹⁾ 小森 知加子¹⁾
安達 耕成¹⁾ 井川 幸子²⁾ 廣佐古 裕子³⁾ 河野 浩章⁴⁾

- 1) 長崎大学病院10階西病棟
- 2) 長崎大学病院医科外来
- 3) 長崎大学病院栄養管理室
- 4) 長崎大学病院循環器内科

O-13 心臓リハビリテーションにおける塩分味覚閾値検査（ソルセイブ）の有用性の検討

○王 岩 衛藤 健志 近藤 誠哉 上野 大輔 舛友 一洋
白杵市医師会立コスモス病院

一般演題3 【第2会場】

11:00~12:03

座長：加藤 宏司（久留米大学医療センター 循環器内科）
佐々木 健一郎（久留米大学医学部 心臓・血管内科）

O-14 当院における高齢心不全症例への心臓リハビリテーションの現状と課題

○堤 篤秀^{1), 2), 3)} 久保田 麻里子¹⁾ 江口 政孝¹⁾ 山浦 泰代²⁾ 田中 格子³⁾ 梅井 秀和³⁾ 大内田 昌直³⁾
1) 地方独立行政法人 筑後市立病院 リハビリテーション室
2) 地方独立行政法人 筑後市立病院 栄養管理室
3) 地方独立行政法人 筑後市立病院 循環器内科

O-15 当院での長期的な監視型運動療法の継続がもたらす効果

○武田 良太¹⁾ 高橋 倍美¹⁾ 砂山 明生¹⁾ 田中 正哉²⁾ 太崎 博美²⁾
1) 北九州市立八幡病院 診療支援部 リハビリテーション技術課
2) 北九州市立八幡病院 循環器内科

O-16 当院外来心臓リハビリテーションの運動効果と今後の取り組みについての検討

○三村 国秀¹⁾ 眞壁 和子¹⁾ 濱田 真理²⁾ 久松 美紀²⁾ 矢加部 和明³⁾ 岡 秀樹³⁾
1) 医療法人厚生会 虹が丘病院 リハビリテーション科
2) 医療法人厚生会 虹が丘病院 看護部
3) 医療法人厚生会 虹が丘病院 循環器内科

O-17 紙媒体から電子媒体の「うすき石仏ねっと」への移行
～看護師中心の心不全再入院減少プロジェクト Vol. 5～

○平川 千津子¹⁾ 小野 睦子¹⁾ 丸山 美紀¹⁾ 舛友 一洋²⁾
1) 白杵市医師会立コスモス病院 看護部
2) 白杵市医師会立コスモス病院 内科

O-18 他職種連携により心不全再入院を防ぐことができた一例

○武藤 真由¹⁾ 若菜 理¹⁾ 石田 龍也¹⁾ 山崎 雅美¹⁾ 真鍋 靖博¹⁾ 倉富 暁子²⁾ 吉戒 勝³⁾

- 1) 社会医療法人天神会新古賀病院 リハビリテーション課
- 2) 社会医療法人天神会古賀病院21 循環器内科
- 3) 社会医療法人天神会新古賀病院 心臓血管外科

O-19 青年期心不全患者に対する心臓リハビリテーションを通じて、チーム医療の重要性を学んだ1例

○久松 美紀 岡 秀樹 濱田 真理 三村 国秀 眞壁 和子

医療法人厚生会虹が丘病院

O-20 僧帽弁形成術後の外来心臓リハビリテーションにより運動耐容能が回復した一例

○横手 翼¹⁾ 西村 天利¹⁾ 田中 俊江²⁾

- 1) 麻生飯塚病院 リハビリテーション部
- 2) 麻生飯塚病院 循環器内科

一般演題4【第1会場】

15:50~16:53

座長：平松 義博（天神会 古賀病院21）

西山 安浩（久留米大学医療センター 循環器内科）

O-21 90歳以上の心臓リハビリテーション患者における日常生活動作と conut スコアを用いた栄養状態に関する検討

○松本 尚也¹⁾ 勝田 洋輔²⁾ 松崎 景子³⁾ 長岡 麻由⁴⁾

- 1) 福岡市医師会 成人病センター リハビリテーション科
- 2) 福岡市医師会 成人病センター 循環器内科
- 3) 福岡市医師会 成人病センター 栄養管理科
- 4) 福岡市医師会 成人病センター 薬剤科

O-22 心血管疾患患者における動脈硬化と骨格筋量減少との関連性の検討

○服部 悠一¹⁾ 原田 晴仁¹⁾ 安藤 美佐子²⁾ 濱村 仁士¹⁾ 新山 寛¹⁾ 西山 安浩¹⁾ 吉田 典子³⁾

加藤 宏司¹⁾ 甲斐 久史¹⁾

- 1) 久留米大学医療センター循環器内科
- 2) 久留米大学医療センター栄養室
- 3) 久留米大学 健康・スポーツ科学センター

O-23 慢性心不全に対するハイブリッド訓練システムを用いた下肢運動療法

○佐々木 健一郎¹⁾ 松瀬 博夫²⁾ 黒川 由貴²⁾ 牛島 茂樹²⁾ 石崎 勇太¹⁾ 枇杷 美紀¹⁾ 夕田 直子¹⁾

佐々木 基起¹⁾ 横山 晋二¹⁾ 橋田 竜騎²⁾ 田籠 久実²⁾ 上野 高史¹⁾ 志波 直人²⁾ 福本 義弘¹⁾

- 1) 久留米大学医学部 心臓・血管内科
- 2) 久留米大学病院 リハビリテーション部

O-24 外来心臓リハビリテーションにおける下肢筋力改善群の特徴

○椛島 寛子¹⁾ 有吉 雄司¹⁾ 津崎 裕司¹⁾ 小笠原 聡美¹⁾ 佐藤 憲明¹⁾ 折口 秀樹²⁾

1) JCHO 九州病院 リハビリテーション室

2) JCHO 九州病院 内科

O-25 当院におけるサルコペニア・フレイル外来の意義

○上葉 亮太¹⁾ 池田 久雄²⁾ 上田 英司¹⁾ 杉 健三¹⁾

1) 医療法人シーエムエス 杉循環器科内科病院

2) 帝京大学福岡医療技術学部

O-26 自宅退院後の適切な運動負荷量調整の試み（モバイル型 CPX の有用性）

○森田 年哉 宮本 宣秀

社会医療法人 敬和会 大分岡病院

O-27 CPX で心房細動による運動耐用能低下が確認され、カテーテルアブレーションを施行した一例

○田中 俊江 古川 正一郎 大森 崇史 中池 竜一 石井 敦 西村 天利 手嶋 桂子 山田 明

麻生飯塚病院

一般演題5【第2会場】

15:50~16:53

座長：福井 純（地方独立行政法人 北松中央病院）

岩崎 義博（医療法人伴師会 愛野記念病院）

O-28 心血管イベント再発抑制因子についての検討

○岸本 迪也¹⁾ 加藤 宏司¹⁾ 服部 悠一¹⁾ 濱村 仁士¹⁾ 塚田 直也¹⁾ 本山 公子¹⁾ 安藤 美佐子¹⁾

新山 寛¹⁾ 原田 晴仁¹⁾ 西山 安浩²⁾ 吉田 典子³⁾ 甲斐 久史¹⁾

1) 久留米大学医療センター

2) 西山医院

3) 久留米大学健康・スポーツ科学センター

O-29 急性冠症候群後の患者における運動時周期性呼吸変動と予後について

○山下 慶子 川島 朋之 宮城 直人 島尻 正紀 上原 裕規

浦添総合病院

O-30 急性心筋梗塞（AMI）患者への早期有酸素運動導入の効果

○佐藤 明 宮本 宣秀

社会医療法人 敬和会 大分岡病院

O-31 心臓リハビリテーション施行中の急変時に備えた取り組み

○川久保 由美子¹⁾ 横田 浩一¹⁾ 小畑 久美子¹⁾ 橋本 京子¹⁾ 濱道 尚子¹⁾ 山口 亘¹⁾ 野中 慎也¹⁾
上田 舞¹⁾ 福井 純²⁾ 上野 裕貴²⁾

- 1) 地方独立行政法人北松中央病院心臓リハビリテーションセンター
- 2) 地方独立行政法人北松中央病院循環器内科

O-32 合併症をもつ重症下肢虚血患者の生活支援についての取り組み

○杉下 綾佳
熊本中央病院

O-33 高齢者の下肢閉塞動脈硬化症に対し運動療法が効果的であった症例

○佐伯 誠¹⁾ 柳 大三郎²⁾

- 1) 医療法人 福西会 福西会病院 リハビリテーション科
- 2) 医療法人 福西会 福西会病院 循環器内科

O-34 胸腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術後に対麻痺を生じた症例

○藤井 良介¹⁾ 井上 圭二¹⁾ 高橋 博愛¹⁾ 石松 元太郎¹⁾ 下石 光一郎²⁾

- 1) 医療法人社団水光会 宗像水光会総合病院 リハビリテーション部
- 2) 医療法人社団水光会 宗像水光会総合病院 心臓血管センター外科

ポスターセッション1 【第3会場】

11:00~11:48

座長：上拾石 秀一（くわみず病院 地域医療部 リハビリテーション部）

P-01 知識と意識の変化に着目した急性心筋梗塞教育プログラムの開発

○矢沢 みゆき
済生会唐津病院循環器科

P-02 心臓リハビリテーション実施マニュアルの作成は業務の標準化を促す

○薬師寺 香奈¹⁾ 堀口 駿¹⁾ 佐藤 友紀¹⁾ 衛藤 理沙¹⁾ 井上 航平¹⁾ 大場 瞬一¹⁾ 阿部 翔伍¹⁾ 安藤 真次¹⁾
竹村 仁¹⁾ 衛藤 健志²⁾ 舩友 一洋²⁾

- 1) 白杵市医師会立コスモス病院 リハビリテーション部
- 2) 白杵市医師会立コスモス病院 内科

P-03 当院における開心術後患者の心臓リハビリテーションの現状と効果について

○大塚 昌紀^{1),2)} 佐々木 健一郎¹⁾ 佐々木 基起¹⁾ 枇杷 美紀¹⁾ 夕田 直子¹⁾ 牛島 茂樹²⁾ 黒川 由貴²⁾
志波 直人²⁾ 福本 義弘¹⁾

- 1) 久留米大学病院 心臓血管・内科
- 2) 久留米大学病院 リハビリテーション部

P-04 心臓病患者の心理・社会的ストレス度とストレス耐性低下度の評価

○立石 加奈子¹⁾ 立石 錦哉¹⁾ 小田 里美¹⁾ 倉富 暁子²⁾ 横田 元²⁾ 平松 義博²⁾

1) 社会医療法人 天神会 古賀病院21 看護師

2) 社会医療法人 天神会 古賀病院21 循環器内科

P-05 心臓リハビリテーション導入に難渋した心血管疾患合併透析患者を担当して

～心理療法の重要性について～

○横井 佑紀¹⁾ 鶴川 俊洋¹⁾ 池田 大輔²⁾ 東福 勝徳²⁾ 北園 海¹⁾ 田村 亜紀子¹⁾ 富永 千春¹⁾

大窪 エリカ¹⁾ 下野 真生¹⁾

1) 医療法人青仁会 池田病院 リハビリセンター

2) 医療法人青仁会 池田病院 循環器内科

P-06 作業療法士による家事動作（洗濯）への介入を行った3症例

○田邊 慎一¹⁾ 島添 裕史¹⁾ 池永 千寿子¹⁾ 岩松 希美¹⁾ 藤島 慎一郎²⁾

1) 社会医療法人 製鉄記念八幡病院 リハビリテーション部

2) 社会医療法人 製鉄記念八幡病院 循環器・高血圧内科

P-07 周術期に介入した大動脈弁閉鎖不全症症例に対する運動療法の経験

○井上 仁 兒玉 吏弘 帆足 友希 高瀬 良太 秋好 久美子 池田 真一

大分大学医学部附属病院

P-08 開胸術抜管後難渋していた酸素化の改善に前傾側臥位管理が功を奏した一症例

○崎濱 正吾 又吉 勇太 久米 みつる 高橋 陽 伊集 勝亮 大城 茜 神谷 喜一 山内 昭彦

田淵 正樹 鳥塚 大介 玉城 正弘

社会医療法人友愛会 豊見城中央病院

ポスターセッション2 【第3会場】

11:00~11:42

座長：窪菌 琢郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 循環器・呼吸器病学講座 心臓血管・高血圧内科学分野）

P-09 Remote ischemic conditioning によるドキソルビシン心筋症の予防効果

○下園 弘達 安川 秀雄 柴田 龍宏 野原 正一郎 高橋 甚彌 佐々木 知子 永田 隆信

馬渡 一寿 福井 大介 福本 義弘

久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門

P-10 サルコペニアが下肢虚血の血管新生に及ぼす影響

○佐々木 基起 佐々木 健一郎 大塚 昌紀 仲吉 孝晴 石崎 勇太 枇杷 美紀 夕田 直子

福本 義弘

久留米大学心臓・血管内科

P-11 心臓リハビリテーションにおける Global Longitudinal Strain の推移
○上野 一弘 那須 美保 田中 明美 藤井 貴子 中島 佳奈 西村 香織
上野循環器科・内科医院

P-12 高齢心不全患者の特徴と SPPB を用いた運動機能評価
○喜納 浩司¹⁾ 玉城 沙百合¹⁾ 中本 聖¹⁾ 國吉 優菜¹⁾ 井上 卓²⁾ 新城 哲治²⁾
1) 社会医療法人 友愛会 南部病院 リハビリテーションセンター
2) 社会医療法人 友愛会 南部病院 循環器内科

P-13 植込型補助人工心臓患者のセルフモニタリング支援方法についての検討
○千原 敦子¹⁾ 浅香 真知子²⁾ 安心院 法樹¹⁾ 金子 哲也¹⁾ 嘉村 歩美³⁾ 瀬戸 良子⁴⁾ 琴岡 憲彦²⁾
野出 孝一¹⁾
1) 佐賀大学医学部循環器内科
2) 佐賀大学医学部心不全治療学講座
3) 佐賀大学医学部附属病院看護部
4) 光仁会訪問看護ステーション

P-14 末期心不全患者に対するリハビリテーションの経験
～患者意思決定を踏まえた理学療法士の役割～
○本田 繁
地方独立行政法人大牟田市立病院 リハビリテーション科

P-15 運動療法介入により ADL が改善した重複癌術後の心不全の一症例
○高瀬 良太 秋好 久美子 帆足 友希 兒玉 吏弘 井上 仁 池田 真一
大分大学医学部附属病院

ポスターセッション3 【第3会場】

15:50～16:38

座長：吉国 健司（JCHO 九州病院 薬剤部）

P-16 心不全管理を目指した大学病院における地域連携の取組み
○南部 路治^{1), 2)} 呉屋 太造¹⁾ 嶺井 陽¹⁾ 天久 達二³⁾ 佐久間 博明³⁾ 屋比久 進⁴⁾ 屋比久 絵美理⁴⁾
小口 涼子⁴⁾ 崎枝 久美⁴⁾ 上運天 真利江⁴⁾ 宮 麻衣⁴⁾ 浅田 宏史^{1), 2)} 相澤 直輝²⁾ 宮城 あゆみ²⁾
新里 朋子^{1), 2)} 大屋 祐輔²⁾
1) 琉球大学医学部附属病院 リハビリテーション部
2) 琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学講座
3) 琉球大学医学部附属病院 看護部
4) 株式会社志情 しなさき訪問看護ステーション

P-17 医療介護連携における医療従事者の課題 ～介護保険に関する理解度調査から～

○青木 文子¹⁾ 矢沢 みゆき²⁾ 千原 宏明¹⁾ 山角 美由紀³⁾

- 1) 済生会唐津病院リハビリテーション科
- 2) 済生会唐津病院循環器科
- 3) 済生会唐津病院看護課

P-18 心臓リハビリテーションにおける看護師の思い

○田中 喜子 中村 真由美 出口 杏奈 山本 理恵 山下 千波
福岡大学筑紫病院

P-19 当院の心疾患患者に対する管理栄養士の関わりと今後の課題

～心臓リハビリカンファレンスに参加して～

○山浦 泰代¹⁾ 池尻 梨菜¹⁾ 鈴木 光世¹⁾ 野田 菜穂美¹⁾ 江口 政孝²⁾ 堤 篤秀²⁾ 久保田 麻里子²⁾
田中 格子³⁾ 梅井 秀和³⁾ 大内田 昌直³⁾

- 1) 地方独立行政法人 筑後市立病院 栄養管理室
- 2) 地方独立行政法人 筑後市立病院 リハビリテーション室
- 3) 地方独立行政法人 筑後市立病院 循環器内科

P-20 食欲低下によりうつ病を来した急性心筋梗塞患者に対し多職種協働、特に管理栄養士の関わりが奏功した1例

○大賀 玲奈¹⁾ 馬場 かおり¹⁾ 浦 昌子¹⁾ 杉本 恭兵²⁾ 真下 優香³⁾ 武藤 成紀³⁾ 古殿 真之介³⁾
中嶋 寛³⁾

- 1) 長崎みなとメディカルセンター市民病院栄養管理部
- 2) 長崎みなとメディカルセンター市民病院リハビリテーション部
- 3) 長崎みなとメディカルセンター市民病院心臓血管内科

P-21 生活習慣の是正困難な心不全低心機能患者に対し、他職種介入により適切な退院支援が実施できた症例

○築城 千文¹⁾ 山下 和代²⁾ 大津 小百合²⁾ 岡江 晃児³⁾ 梶原 秀明¹⁾ 大家 辰彦⁴⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構 大分医療センター リハビリテーション科
- 2) 独立行政法人国立病院機構 大分医療センター 看護部
- 3) 独立行政法人国立病院機構 大分医療センター 地域医療連携室
- 4) 独立行政法人国立病院機構 大分医療センター 循環器内科

P-22 重症心筋炎後の患者の再入院に対する退院支援

～外来リハビリ期間が在宅での不安軽減に繋がった1症例～

○山下 和代¹⁾ 大津 小百合¹⁾ 小佐井 裕巳子¹⁾ 寺川 孝枝¹⁾ 築城 千文²⁾ 大家 辰彦³⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構 大分医療センター 看護部
- 2) 独立行政法人国立病院機構 大分医療センター リハビリテーション科
- 3) 独立行政法人国立病院機構 大分医療センター 循環器内科

P-23 多職種介入により血圧コントロールが良好となった症例

～低血圧が持続した慢性心不全急性増悪患者～

○茅野 孝之¹⁾ 島添 裕史^{1), 2)} 後藤 圭¹⁾ 藤島 慎一郎²⁾

1) 製鉄記念八幡病院 リハビリテーション部

2) 製鉄記念八幡病院 循環器・高血圧内科

ポスターセッション4 【第3会場】

15:50~16:32

新里 朋子 (琉球大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

P-24 当施設における低強度レジスタンストレーニングプログラムの効果

○枇杷 美紀¹⁾ 佐々木 健一郎¹⁾ 大塚 昌紀¹⁾ 佐々木 基起¹⁾ 石崎 勇太¹⁾ 夕田 直子¹⁾ 牛島 茂樹²⁾

黒川 由貴²⁾ 福本 義弘¹⁾

1) 久留米大学医学部内科学講座心臓・血管内科

2) 久留米大学病院 リハビリテーション部

P-25 陳旧性前壁心筋梗塞に心腔内血栓を合併し、安静期間に電気刺激療法を行った症例

○小田 愛¹⁾ 藤本 華子¹⁾ 井口 貴文¹⁾ 大川 卓也¹⁾ 小堀 岳史¹⁾ 横田 元²⁾ 倉富 暁子²⁾ 平松 義博²⁾

1) 社会医療法人天神会 古賀病院21 リハビリテーション課

2) 社会医療法人天神会 古賀病院21 循環器内科

P-26 難治性皮膚潰瘍を認める Buerger 病に実施したハイブリッド膝伸展運動療法の2例

○石崎 勇太¹⁾ 佐々木 健一郎¹⁾ 松瀬 博夫²⁾ 黒川 貴由²⁾ 牛島 茂樹²⁾ 田籠 久実²⁾ 枇杷 美紀¹⁾

夕田 直子¹⁾ 佐々木 基起¹⁾ 橋田 竜輝²⁾ 仲吉 孝晴¹⁾ 大塚 昌紀²⁾ 志波 直人³⁾ 福本 義弘¹⁾

1) 久留米大学病院 心臓・血管内科

2) 久留米大学病院リハビリテーション部

3) 久留米大学病院整形外科学教室

P-27 片麻痺を有し入退院を繰り返す慢性心不全患者に対し動作指導が有効であった一例

○杉本 恭兵¹⁾ 夏井 一生¹⁾ 中村 匡雄¹⁾ 四谷 聡¹⁾ 鳥巢 雅明¹⁾ 黒部 昌也²⁾ 武藤 成紀²⁾ 古殿 真之介²⁾

中嶋 寛²⁾

1) 長崎みなとメディカルセンター市民病院 リハビリテーション部

2) 長崎みなとメディカルセンター市民病院 心臓血管内科

P-28 閉塞性動脈硬化症により大腿切断術を施行された症例

—車椅子での移動手段獲得への取り組み—

○林 聡史

ももち浜 福岡山王病院

P-29 造影剤アレルギーを期に全身状態が重症化した症例へ行ったリハビリテーションの一例

○鍵山 弘太郎 香月 与志夫 柴田 怜 大塚 頼隆 杉 建三

杉循環器科内科病院

P-30 当院における透析中の運動療法により運動機能と透析効率の改善を認めた一例

○猜松 真洋¹⁾ 江崎 かおる¹⁾ 松本 恵¹⁾ 上葉 亮太¹⁾ 甲斐田 裕介²⁾

1) 杉循環器科内科病院

2) 久留米大学医学部内科学講座腎臓内科部門

ランチョンセミナー1【第1会場】

12:10~13:10

座長：池田 久雄（帝京大学福岡医療技術学部）

エビデンスに基づいた Patient-centered の包括的心臓リハビリテーション

三浦 伸一郎（福岡大学病院 循環器内科）

共 催：フクダ電子西部北販売株式会社